

こもだるくんだより

令和4年6月23日
第1号



こもだるくんだよりは、本校の就学エリア(東広島市)の保育所、幼稚園、小学校、中学校、高等学校に、特別支援教育の情報発信をします。

こんにちは。西条特別支援学校・地域支援部です。
特別支援教育に関する相談・支援業務について行っています。

ホームページを閲覧してくださいね

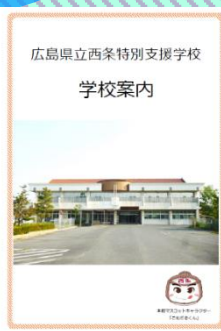


本校ホームページでは、「チャレンジ 知りたい 伝えたい やってみたい」という思いを大切にしながら、小学部・中学部・高等部の児童生徒の生き生きとした学習活動の様子を動画で紹介しています。

又、地域の情報や日々の取り組みについて掲載するとともに、学校の行事や大切なお知らせも発信していますので、ぜひ、御覧ください。



学校案内とパンフレットは本校ホームページから見るができます。



高等部2学年 高崎さん作



「総合的な探求の時間」でSDGsについて学習し、資源のリサイクルについて考えました。製品作りを通して、探求を深めています。

教材の紹介



教材教具 ～箸の練習～

・100円ショップで面白いものを見つけました。プラスチックの豆をつまむゲームです。箸が上手に使える場合はそのままゲームとして使えますが、ステップを踏んで練習するために、

- ① お椀（つまんで入れる場所を広くとる）
- ② 箸
- ③ ポンポン（柔らかく、大きいためつまみやすい）

を用意し、練習しました。実態に応じて難しさを調整し、最後はゲーム形式にすると楽しいですよ。



「だるまんシリーズ」ほるぷ出版

おすすめの絵本



「だるまんシリーズ」は、子どもから大人まで楽しむことができる絵本です。「だるまんが」に続く言葉といえば「転んだ」ですが、この本は「だるまんが」の後にいろいろな言葉が出てきます。「だ・る・ま・さ・ん・が・・・・」の後のだるまさんの予想外なポーズに、小学部の児童も大笑いでした。

「だるまんシリーズ」は第3弾までであり、どれも本校で人気の絵本です。リズムカルなフレーズやだるまさんの個性豊かな動きが見所です。



今年度、特別支援教育コーディネーターを担当する 篠原浩美（しのはらひろみ） です。よろしくをお願いします。

新しい学年が始まり、学習活動のペースが整ってきた時期ではないでしょうか。改めて、肢体不自由のある子どもの学習環境について、学習机や椅子の高さ、靴の状態を確認するとよいと思います。高くないか、低くないか、活動しやすいか、身体をよく支えているかなど、実態に応じて丁寧に状態を見極めて、子どもの日頃の学習環境をまず整えて、学習効果をより高めていきましょう。

こうした環境設定や学習道具の扱い、効果的なICTの活用等、肢体不自由に関わる様々なお悩みに対応していきたいと思います。是非、お気軽にご相談ください。



今後の予定

オープンスクールについて

令和4年7月1日（金）にオープンスクールを行います

中学部 9:30-11:05 小学部 10:25-11:55 高等部 13:10-14:45

オープンスクールでは授業見学や学部説明などを予定しております。本校への入学を検討されている方など、ぜひご参加ください。

※新型コロナウイルスの感染状況により、予定変更する場合がございます。

詳細については西条特別支援学校のホームページをご覧ください。



夏季公開講座について

日時：令和4年8月1日（月）10:00-11:30

講師：広島大学大学院医系科学研究科 石附 智奈美先生

テーマ：「発達障害のある児童生徒の理解と支援 ～自立と社会参加に向けて～」

新型コロナウイルス感染症防止対策により、本校教職員・保護者のみの参加とします。



あしがき

今年度は地域支援部でもSDGs（国連の持続可能な開発目標）についての発信に取り組んでいきます。

先月、SDGsを学ぶ講演会に参加しました。個人ができる取り組みは小さなことですが、例えば普段の生活で「買い物は自然に優しい商品を選ぶことが企業の意識を変え、商品づくりに反映されれば最終的には社会全体を変化させている。」のではないかと思います。

地域支援部 編集担当者

